社会福祉法人 宝安寺社会事業部

# 福祉ほうあん

VOL. 128

【特集】

## ありがとう

令和２年度事業報告

# はじめに

この1～2年で
日本を含め世界の有り様は大きく変わりました。
テレビをつければネガティブなニュースで溢れていることも。

そんな毎日を過ごしている中で
ふと「**そういえば最近いつありがとうと言ったかな**」と考えました。
仕事やプライベートで何気ない時に「ありがとう」は伝えます。
ただ、「**感謝の言葉**」**として誰かに伝えたかな**と考えてしまいました。

考え始めたら
「こんなこと・あんなことがあったな」「ちゃんとお礼をつたえないと」と
いくつも「感謝の言葉」を伝える場面があったことを思い出しました。

ありがとうを改めて伝えることには少し恥ずかしさがありましたが、
日ごろの感謝の思いを込めて、心から「ありがとう」を伝えました。

　ありがとうは不思議ですね。

ありがとうは嬉しい時も悲しい時も過去の思い出や未来の事柄、
どんな時でもどんな状況でも伝えることが出来ます。
対象となるのは人や動物、思い出や物など多岐にわたります。

　考えると本当に不思議ですね。

このような心が疲れる時代だからこそ、
今、「誰に対して」「何に対して」
ありがとうを伝えたいですか？

　あなたのありがとうを聞かせて下さい。

（ほうあんホッと相談カフェ　大谷秀俊）

Contents


法人の理念 …… 03
小田原愛児園 …… 04
ほうあんうみ …… 05
ほうあん第一しおん …… 06
ほうあんのぞみ …… 07
小田原乳児園 …… 08
ほうあんなぎさ …… 09
ほうあんふじ …… 10
ほうあん第二しおん …… 11
ほうあんふじみのさと …… 12
コラム きらり通信（ほうあんふじみのさと） …… 13
ほうあんホッと相談カフェ …… 14
日々是好日 …… 16

# 法人の理念 ｜ 仏教の慈悲の精神に基づく福祉の実践

人の喜びを我が喜びとしてその人とともに喜び

人の悲しみを我が悲しみとしてその人とともに悲しむ

そして自分を律し高めつつ、人のために働き、人の幸せのために力を尽くす

このことを自身の成長と幸せの糧としていきます

慈悲の精神をもって地域社会の福祉の向上に貢献します

## 基本方針

### 1 福祉サービスの充実

**保育・療育・支援の質を高める**

- 法人職員の支援の基礎をつくる
- 将来を見据えた支援を行う
- 社会参加に向けた支援を行う

### 2 地域貢献と地域交流

**暮らしやすい地域づくり**

- 地域を理解する
- 地域との連携を深める
- 持続可能な社会づくりに貢献する

### 3 人材確保 人材育成

**将来の担い手を育てる**

- 自分の専門性を生かせるやりがいのある仕事ができる職場をつくる
- 働き続けられる環境を整備する

### 4 権利擁護 虐待防止

**尊厳を守り、幸福を追求する**

- 虐待の芽を摘む
- 権利擁護を推進する

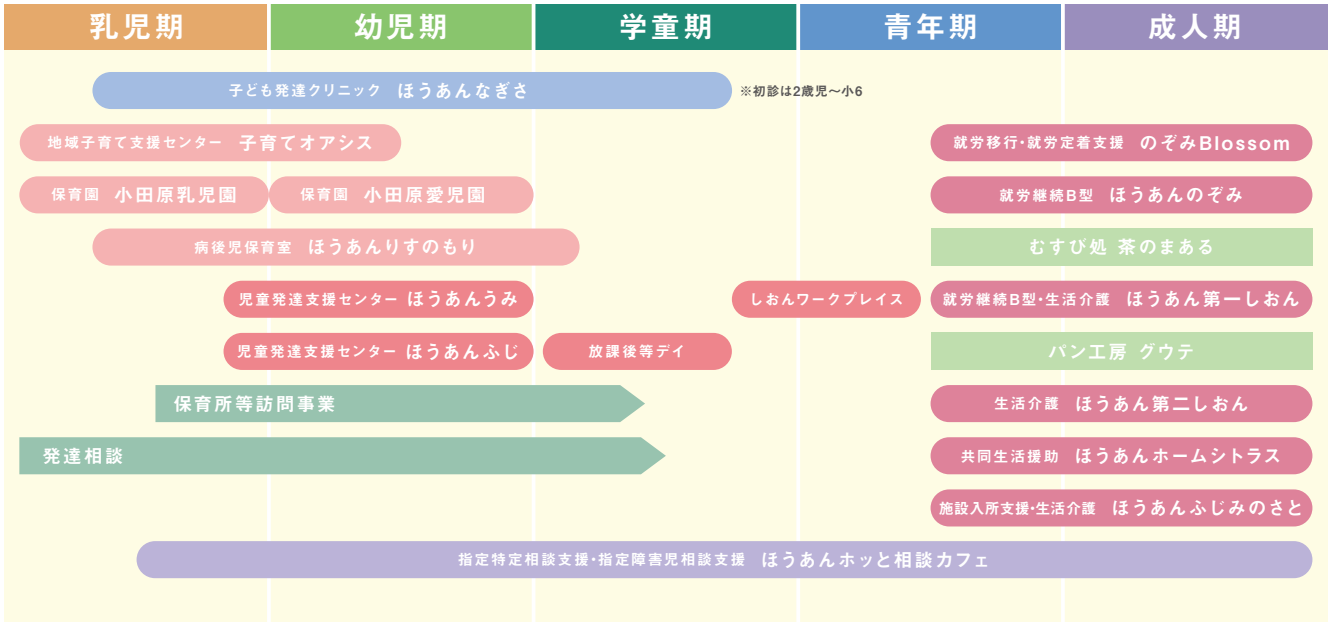
### 5 経営基盤の強化 運営組織の強化

**持続可能な組織づくり**

- 運営組織を強化する
- 持続可能な運営のための転換に取り組む

| | | |
|---|---|---|
| 事業内容：第一種社会福祉事業・第二種社会福祉事業（保育・療育・障害）・公益事業（診療所） | | |
| 設立：1952年（昭和27年）5月17日 | 代表者：望月郁文 | 職員数:310名（令和3年9月1日現在） |
| 事業所：保育園 2カ所／児童発達支援センター 2カ所／障害者支援施設 1カ所／障害福祉サービス事業所 3カ所<br>相談支援事業所 1カ所／診療所（児童精神科医療）1カ所 | | |

## ▶ 法人の実施する主な事業 ～人の育ちと発達によりそいながら成人期まで～



# 小田原愛児園

## 令和2年度 事業報告

事業内容：保育園 2歳児以上 利用定員280名、
病後児保育（ほうあんりすのもり）
地域育児支援センター（子育てオアシス）

所在地：小田原市浜町1-3-8　電話番号：0465-22-3523

### Report 1 「SDGs」（国連「持続可能な開発目標」）について学び、子どもたちと一緒にできることからチャレンジ！

「SDGs」について職員自身が学び、子どもたちと一緒に出来ることを考えました。廃材をリサイクルし生まれ変わらせる「ときめきボックス」を設置し，身の回りのごみの分別、プラスチック製品の削減、水を大切にする等、「楽しい」「やりたい」の気持ちを大切にし、身近な「SDGs」に取り組みました。

人も動物もみんなで手をつないだら、なかよし地球になっちゃった！

### Report 2 じっくりと時間をかけてやってみたら「できたよ！」

コロナ禍の中、子どもたちの心身の健やかな成長を考え、じっくりと時間をかけた制作活動を行い、SDGs で学んだことを楽しみ実践する等、園内スペースの有効利用とそれに伴ったカリキュラムの工夫を行いました。

できたよ！世界に一つだけのエコバック。素敵でしょ！

**次年度に向けて**

SDGs では更に、給食調理で出た廃棄野菜を利用した生ごみの堆肥化に取り組み、その堆肥を利用した「野菜の栽培に挑戦 !!」。それを食育に繋げていきます。

今回の記事は昨年度卒園した園児の保護者の方に書いていただきました。
身近な保護者の方の思いに触れる機会が持てたことに感謝いたします。

## 「ありがとうを伝えること」

私の職業は神社の神主です。

神主の重要なお務めの一つが、神さまに対しての毎日の祈念と感謝です。毎朝、地域の平穏と繁栄を祈り、夕方には一日の感謝の祝詞を上げます。

このような仕事柄、感謝を伝えることの大切さは日頃から分かってはいますが、家族に対しては疎かになっているかなと思います。

「醤油取って！」「ありがとう」これくらいの簡単なありがとうなら気楽に言えます。しかし、「生まれてくれてありがとう」「生んでくれてありがとう」「一緒にいてくれてありがとう」などの心からの感謝はテレもあり一度も言ったことはありません。なかなか言えません。

おそらくこれからも、面と向かっては、たぶん言えないと思います。言いたいけれど、やっぱり恥ずかしいので言えないんじゃないかな。その代わり、日々の生活の中で表情・しぐさ・行動・態度などなどでテレパシーのように伝えていけたらいいなと思います。

それで勘弁してほしいな。

### ありがとうを伝えてみたら…

6月某日、就寝前。
川の字に横になる
家族に向かって
私「〇〇（妻の名前）、
いつもありがと!!」
一瞬沈黙の後、
妻「うへへへっーーー」
とにやにやと笑う。
小学生の娘と息子、
一連のやり取りを見て
「パパ、いつもそうゆう態度
取りなよ！」
と責める。
更に「おばあちゃん（私の
実母）にも、そうゆう態度で
接しなさい」
と追い打ちをかけてくる。
子ども達が私と妻、私と親
との関係性をよく見ているな
と感心する一方、今回の『あ
りがとうを伝えよう』の私の
言動が子ども達自身の将来の
いい家族関係の参考になって
くれたらなぁと思いました。


＼この記事は／
私が担当しました！

名前：村上文彦（卒園児童の保護者）
趣味：野球観戦、TVゲーム、
子供と一緒の時間を過ごす
好きな食べ物：しょうが
最近気になっている事：
新しく作る家の事、校庭・園庭
芝生化プロジェクトの事

# ほうあんうみ

## 令和2年度 事業報告

事業内容：児童発達支援センター 定員30名、
保育所等訪問・発達相談

所在地：小田原市本町2-4-12　電話番号：0465-44-4597

### Report 1 専門職による研修と振り返りテストの実施

法人内の臨床心理士・言語聴覚士・理学療法士・作業療法士による研修会を４・５・６月にお子様の支援に関わる職員全員で受け、その後、研修会の振り返り問題のテストを実施しました。テスト結果は、ほぼ全員が９割理解しているという結果でした。研修を意識して話し合いをすることができ、実際の療育場面や家族へ療育支援の根拠を説明する際に生かすことができました。

多様な専門職が交代で講師を務めます。

**次年度に向けて**　児童５事業所の連携を強化していくような取り組みを行い、保育・療育の充実を図り、子どもたちが地域で育つ環境作りを行っていきます。

## 花束を君に

**人生って楽しいことばかりじゃないけれど、
苦しいことや辛いことをのりこえてほっとしたとき、
いつも心に思い浮かぶのはこの一言です。
「母さん、私を産んでくれてありがとう」
これは斎藤一人さんの言葉です。**

**私の大好きなお母さん、
いつもありがとう。
お母さんは誰に「ありがとう」
を伝えたいですか？**

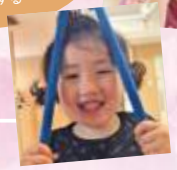
3. 感謝の気持ちは「ありがとう」と口に出していること

### Question?

1.おうち時間の過ごし方　2.小田原でおすすめの店　3.家族が仲良しの秘訣

### お父さんへ

仕事が休みの日に子ども達の送り迎えに進んで行ってくれてありがとう。お父さんと散歩しながら家に帰るのが嬉しいみたいです。帰りに寄り道して買い食い出来るのも楽しみの１つになってます。（笑）それから、子ども達と公園に行ったり、図書館に連れて行ってくれてありがとう。夕飯の準備も手伝ってくれてありがとう。**とっても助かっています。**



2. 目利きの銀次。個室で広いキッズスペースがあります
3. 家事や育児の分担は決めず協力する

まおちゃんママ

### ご近所のみなさん、子ども達へ

いつもここちゃんを気にしてくれてありがとう。きれいな花が咲いているとここちゃんのバギーをお花に近づけてくれて「**きれいだね。ここちゃんも見えるね。**」って優しく声をかけてくれることがとっても嬉しいです。ここちゃんは見えていないかもしれないけど、その気持ちが本当にうれしかったです。ありがとう。

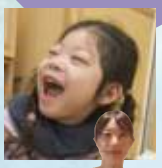
1. お気に入りの曲を聞きながら一緒に手遊び！体も一緒にゆらゆら♪ここちゃんの笑顔が嬉しいです

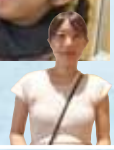
ここちゃんママ

### クラスのお友達へ

いつもみこちゃんと仲良くしてくれてありがとう。みこちゃんはおしゃべりが出来ないから何をして遊んだとか、どんな歌を聴いたのか・・・ママはわからないけど帰ってきたときの表情で、「**今日もお友達と楽しく過ごしたんだなぁ。**」と感じています。みこちゃんもお友達と一緒に遊べて毎日嬉しそうです。

1. バズリグルメ検索
2. ほうあんふじ近くの「小田原牧場アイス工房」と小田原城山「LABORATORIO」ジェラートのお店です





みこちゃんママ

### 通園途中で会う近所のお友達、親御さんへ

いつも元気に挨拶をしてくれてありがとう。朝や帰りに他愛もない話をしたり、「**あの子は今日もいるかな？**」と気にかけてみたり・・・平凡な毎日ですが小さな楽しみです。

なおくんママ

取材・企画／吉森萌（保育士）

# ほうあん 第一しおん

## 令和2年度 事業報告

事業内容：就労継続支援B型 51名、生活介護 9名、
放課後等デイサービス 10名、日中一時支援

所在地：小田原市根府川389　電話番号：0465-29-0146

### Report 1 満足できる魅力ある日課を提供

コロナ禍で外出の機会が制限される中、事業所内で楽しめる企画（三密を避けながら、かき氷大会、流しそうめん、ミニ夏祭り、クリスマス会など）の運営を利用者さん自らも行い、持っている力を発揮し、気分転換を図ることができました。また、中高生の放課後等デイサービスでは、学校が休校になり、しおんで日中活動を行うことが多くなったため、調理企画など自分たちでできること、家でもできる力を身につけました。

リモートで抽選会。放送係をしてくれました。

お盆に行ったかき氷大会。

### Report 2 障害者雇用の促進

法人内で障害者雇用の一歩前進に向けた取り組みを検討しました。今年はコロナ禍で雇用に向けた実践の実習が行えませんでしたが、一年間で他事業所の職員の皆さんと話を進めました。

**次年度に向けて**　より充実した研修を行い、法人内障害者雇用を目指します。

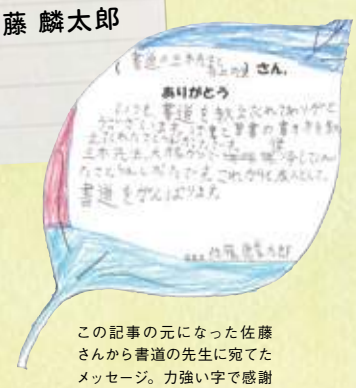
# ありがとう

伝えたい人　書道の三木先生と石上先生へ

いつも、書道を教えてくれてありがとうございます。
行書と草書の書き方を教えてくれたことうれしかったです。
三木先生、大腸ガンから復帰してくれたことうれしかったです。
これからも成人として書道をがんばります。

佐藤 麟太郎

左：三木先生　中央：佐藤麟太郎さん　右：石上先生



ありがとう

書道をがんばりました

この記事の元になった佐藤さんから書道の先生に宛てたメッセージ。力強い字で感謝の気持ちが書かれています。

筆を新しいのに替えたので
早く慣れたいです。
お仕事ではフィナンシェの
型入れをがんばっています！

昇段試験の為に練習している草書の二十文字です。

＼この記事は／
私が担当しました！

名前：佐藤麟太郎（利用者）
所属：第二パン工房

小学三年生の時に、税の書道展で入賞したのがきっかけで書道教室に通い始めました。今年で11年目になります。はじめてからこれまでやめたくなった事は一度もありません。

しおんに入ってから、県西地区文化事業の作品展示でマロニエに書道を展示してもらったことが思い出です。

昇段試験の為、草書と楷書の二十文字をやっていましたが、緊急事態宣言の影響で中断しています。

現在はほうあん第一しおんの第二パン工房で働いています。

将来は書道家か、書道の先生か、書道会社（書道などの出版）の社長になり、お勤めしたいと思っています。

# ほうあんのぞみ

## 令和2年度 事業報告

事業内容：就労継続支援B型 50名、就労移行支援 8名、
就労定着支援・日中一時支援

所在地：小田原市浜町1-2-15　電話番号：0465-22-8837

### Report 1 工賃向上を目指して総菜店をオープン！

メニューの試作から準備を進めてきた、「揚げもの専門店 キッチンのぞみ」がオープンしました。仕込みから揚げるまでの工程に利用者さんが積極的に関わり、熱々でおいしい総菜を作っています。

### Report 2 茶のまあるで常連さんと関係づくり。取り組みを情報発信

常連のお客様と一緒にメニュー作りをし、かき氷とおしるこ、定食を新たに商品化しました。インスタグラムで活動内容やメニュー情報を積極的に発信しました。

Instagram
chanoma7

フォロー
お待ちしています！

### 次年度に向けて

利用者さんと職員が一丸となり、キッチンのぞみをより美味しく利用しやすいお店にしていきます。また、茶のまあるでは、常連さんや自治会、地区社協、小田原市社協などと連携し、地域のお役に立てる利用者さんの仕事として、高齢の方の見守りを兼ねたお弁当の配達などに取り組みます。

## ありがとう

昨年の春、私は入院中にステージ３のがん告知を受けました。その病院では治療が出来ないことが分かり、強固な不安だけが頭の中を駆け巡りました。これからの自分はどう変わっていくのか、激痛で苦しい毎日が始まるのか、治療出来ないでこのまま病院のベッドの上で終わってしまうのか、子供の将来が見たかった等、深い絶望感に襲われ無気力になり、自暴自棄の毎日が始まります。

そんな中、家族は毎日笑顔で面会に来てくれました。仲間には面会で気持ちをぶつけてとことん話をして勇気づけられました。多くの看護師さんがいつの日も励ましの言葉をかけてくれました。多くの方々に支えられた結果、前向きな気持ちへと大きく変わり始めていった事は今でも感謝の気持ちと共に自然に思い出します。

後日、治療先が見つかり、主治医からの「**治すからね、でもつらいよ**」の一言で諦めていた気持ちが完全に無くなりました。

翌日の胸骨から骨髄液を抜き取る検査では、とても痛く呼吸が出来ないほど苦しかった事を覚えています。検査結果に合わせ、その日の午後には５～６時間要する点滴による抗がん剤治療と苦く大きな錠剤の服用、週一の放射線治療など全治療が続々と始まります。その間頭痛吐き気寒気が起き、食事はのどを通る事はなく体重は15kg位減り寝返りも打てませんでした。治療により体力体重が奪われてしまいますが、約２か月間続いた治療の効果を実感し、いつか治るだろうと思いながら寝る毎日です。医師から退院の話を聞いたときは驚きと涙でたくさんの感謝の気持ちをお伝えしました。

退院まで常に投げやりな気持ちが多くありましたが、自分自身に負けない気持ちで向き合えたのは、入院中多くの励ましの言葉を貰えたおかげだと思っています。このような経験から、何事にも負けない気持ちや向かって行く気持ちを持つことは重要と考え、今は自分自身の仕事の基本として実行しています。そして、病気になってしまっても約２か月の入院治療とリハビリで元の生活や仕事復帰までが出来てしまう医療の力に感謝します。

**入院生活は自分磨きの時間だったのでしょうか**、人に対して思いやりの気持ちがもてるようになってきています。病気にも感謝です。仕事復帰後、体調を気遣って頂いた方々、多くの配慮をありがとうございます。**その時の励ましは今も忘れずに心にとってあります。**

ありがとう。

お弁当部門は忙しい日々です。

利用者さんと一緒に調理作業。とても熱心です。

＼この記事は／
私が担当しました！

名前：稲泉富士彦（支援員）
趣味：草野球
マイブーム：録画したテレビ放送の映画を休日に観ること
好きな野球のチーム：横浜ベイスターズ
好きな俳優：メル・ギブソン

# 小田原乳児園

令和2年度 事業報告

事業内容：保育園 0歳児30名、1歳児50名、
一時預かり保育（れんげ組）

所在地：小田原市浜町1-2-15　電話番号：0465-22-3523

## Report 1 遊びへの意欲を示し満足感を得る 個々の発達にあった遊びの提供をする

「あそび」研究の実践報告会を継続し、発達段階の見極め、興味の示し方等、個々の遊び方について観察を進めました。遊びを通して園児一人一人の関わり方を見直す機会になりました。

## Report 2 保育の充実と人材育成のための「コミュニケーション力」を職員一人一人が身につける

職員がお互いに関心を示し合い、関わりを持って、必要とされるアドバイスをしたり相談に乗れるように心掛けました。成果の確認は難しいのですが、保育場面で意見を発したり、思いを伝えようとする姿、それを受け止めようとする姿勢が理解できてきています。

### 次年度に向けて

**一人一人を見つめ丁寧に関わるための「ケース相談会」を実施。**
**保育内容の充実と記録への反映に取り組みます。**

## 子どもの笑顔は太陽

**たくさんの"ありがとう"に出会うことが出来ました。**

"ミニカーが行っちゃった"と泣く女の子。
泣く姿に気付いて、ミニカーを手渡してくれた男の子に「**あり……と**」と。女の子は先生の背中に抱きつき、顔を出してつぶやいていました。

バギーカーを貸してもらった女の子。貸してもらえると嬉しいね！と保育者が言葉を掛けると、「**……とう**」と小さな声で言いました。

0歳児と1歳児の交流保育が始まった頃は、担任の足にしがみついていた男の子。年度末最後の園内交流保育では、自ら遊びに向かい、他クラスの保育者や子どもと遊ぶ姿が見られました。交流保育が終わり、保育室に戻る時には、大きな声で「**ありがとう！また来てね！**」と言いながら、満面の笑みで手を振っていました。

交流保育を行って良かったなと思う瞬間でした。

1歳児クラスの子どもたちはごっこ遊びがだいすき！お店屋さんごっこを始めると、「**ありがとうございまーーーす！**」と店員になりきる男の子。
それを真似して店員さんがどんどん増えてくる。可愛い店員さんたちの「**ありがとう**」の言葉がたくさんあふれていました。

友だち同士で笑いが連鎖し、その表情はとてもいい笑顔です♡

子どもたちは友だちと関わりながら、いろいろな思いをしぐさや表情で伝えようとしています。
その中で、泣いている友だちに涙を拭くティッシュを渡したり、頭をなでたり優しい姿が見られます。
そんな純粋な気持ちに接し、
"やさしいなぁ"…と
心がほっこりします。

子どもたちの太陽のような笑顔に
私の心はぽっかぽか♡
一緒にいっぱい遊んで、いっぱい笑って、
お友だちっていいなぁ♡と感じる
一瞬一瞬に出会える日々。
私からもみんなに…
**ありがとう♡**

＼この記事は／
私が担当しました！

名前：岸岡美郷（保育士）
趣味：漫画を読むこと
好きな歌：PAN「究極の幸せ」
好きなもの：傘、星柄
今やりたいこと：
トランポリンフィットネス

# ほうあんなぎさ

## 令和2年度 事業報告

事業内容：子ども発達クリニック
児童精神科医療（診療・リハビリテーション）

所在地：小田原市本町2-4-12　電話番号：0465-44-4526

### Report 1　児童精神科医２名体制を確立し、週５日の開院を行いました

・大園啓子医師による毎週水曜日の新規診療枠を設定した結果、
　コロナ禍の中でも安定した診療の継続ができ、予定通りの年間診療日数 225 日を実施しました。
・地域からの患者数について、令和２年度初診患者数は 360 名（令和元年度は 321 名）、定期再診患者数は 4, 595 名でした。
・リハビリテーション科の継続ケース及び新規ケースは延べ 2,780 件（ST：1,047 件、OT：1,395 件、PT：338 件）となりました。心理検査は 304 件でした。
・POST-SST については、７名（６家族）が６回を実施しました。

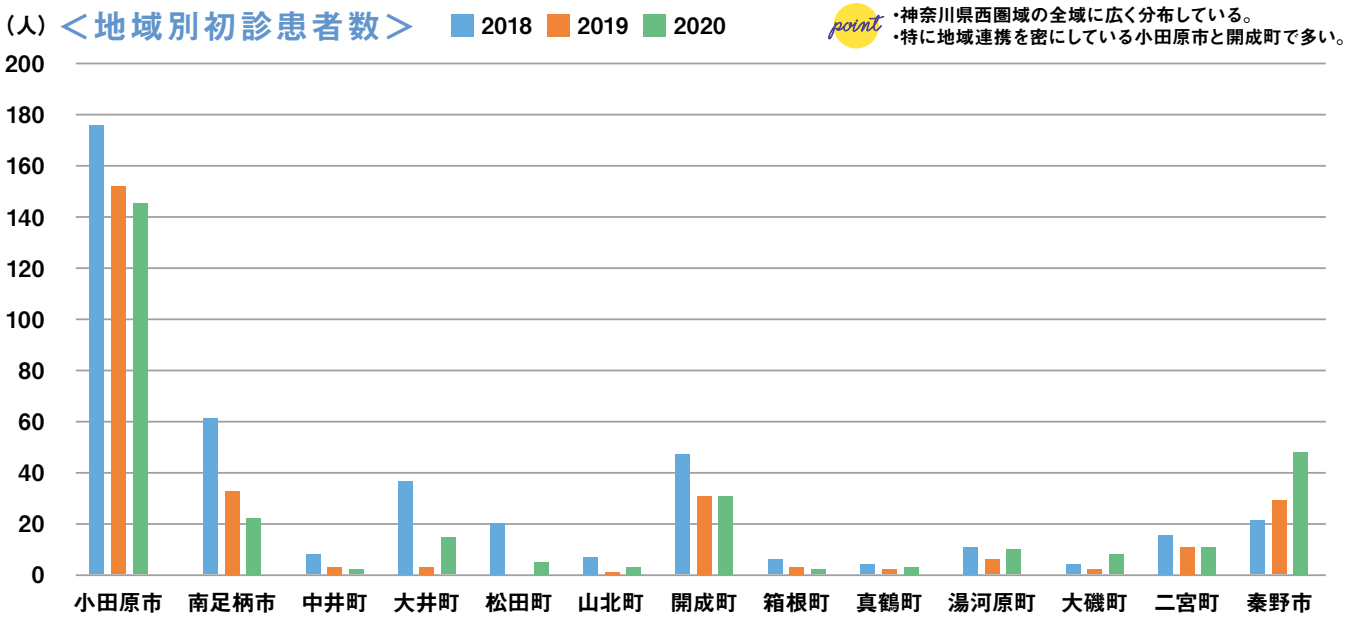
### Report 2　地域連携を行いました

開成町との連携のもと大屋医師による「ほほえみ相談」を年６回開催しました。また小田原市との連携・情報交換を行いました。

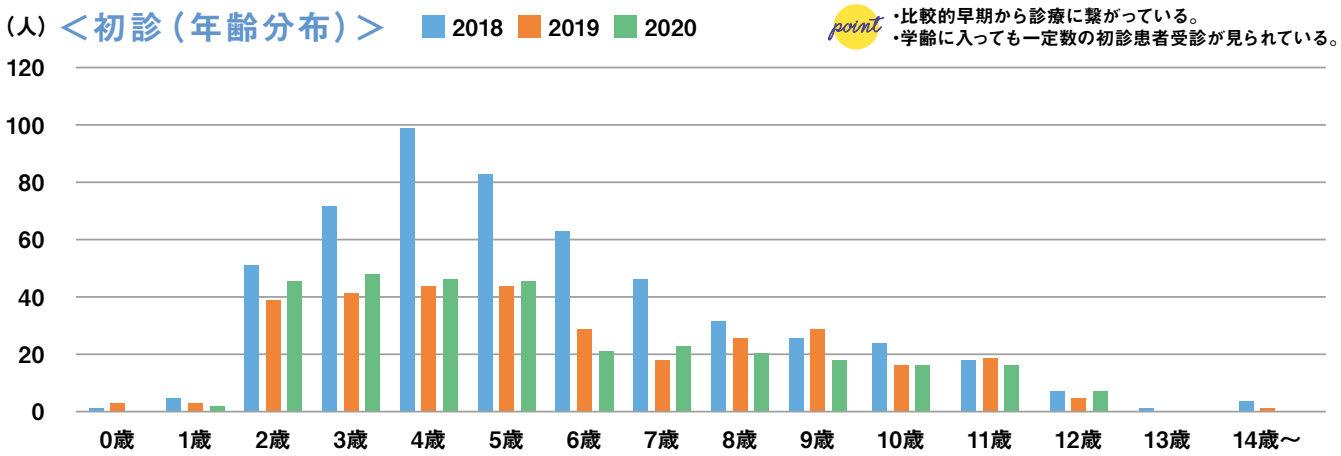
### Report 3　新型コロナウイルス感染対策を強化しました

新型コロナウイルス感染対策については、院内の除菌消毒を徹底し、コーティング剤の塗布、診療の動線の工夫を行った結果、無事に診療を継続できました。

**次年度に向けて**　週１回の支援会議による情報共有と院内研修（ケースカンファレンスや勉強会）による資質向上に取り組みます。今後も感染症対策を行いながら、検査・訓練の充実と人材育成に取り組み、地域の子どもたちの支援環境の強化に尽力していきたいと思います。




point
・神奈川県西圏域の全域に広く分布している。
・特に地域連携を密にしている小田原市と開成町で多い。




point
・比較的早期から診療に繋がっている。
・学齢に入っても一定数の初診患者受診が見られている。

# ほうあんふじ

## 令和2年度 事業報告

事業内容:児童発達支援センター 定員40名、
放課後等デイサービス 定員10名、保育所等訪問・日中一時支援

所在地：小田原市曽我大沢7　電話番号：0465-41-4010

### Report 1 「食」は生活を豊かにします！

子どもたちのための給食室を設置しました。工事期間は子どもたちの安全に留意しながら、環境整備に取り組み過ごすことができました。
また、９月より自営での給食を開始し、厨房スタッフと支援スタッフが連携を取り、より良い給食へと変化しつつあります。何よりも子どもたちに、「いいにおい」「おなかすいたね」を届けたいという思いで取り組みました。

**次年度に向けて**　給食への取り組みを継続して行っていきます。野菜を育てること、収穫すること、調理すること、食べること、子どもたちと一緒に食を豊かにする取り組みを続けていきたいと思います。

## 一句に込めた、感謝の想い

\ この記事は /
私が担当しました！

名前：たいせつくんのママとパパ
好きな山：カムイエクウチカウシ山（北海道）
好きなポイント：自然が豊か
山での楽しみ：作った豚汁を温めて食べる事

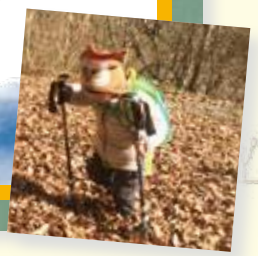
母にかわり
殿方ふたりが
奮闘す

父と子、はじめての料理の句

お母さん、
いつもご飯をつくってくれてありがとう。
今日は僕たちがつくります！

背に負いし
息子も今では
山男

山を通じて成長する吾子に捧ぐ句



生後6ヶ月で父に背負われて初めての登山。
あれから数年、自分で山道を登れるようになりました。
たくましく育ってくれてありがとう。

# ほうあん 第二しおん

## 令和2年度 事業報告

| | |
|---|---|
| 事業内容：生活介護 40名、短期入所４名、共同生活援助６名、日中一時支援 | |
| 所在地：小田原市根府川383 | 電話番号：0465-28-2250 |

### Report 1 意思決定支援推進のためのプロジェクトチーム立上げ

重度障害のある利用者さんたちが、笑顔でより充実した活動ができるよう、意思決定支援に関する推進チームを立ち上げ、全職員での基礎研修の実施、意思表出が難しい利用者さんのアセスメントシートの整備、支援者の取り組んでいることの定期的な情報共有やケース検討会などを通じて、日中活動に関する意思決定支援に取り組みました。

職員勉強会の様子

### Report 2 片浦地区おでかけサポート（ライドシェア）に協力しました

片浦地区のまちづくり委員として引き続き参画し、おでかけサポートの実施に協力し定期的な車両の無償提供を行いました（コロナ禍で地域イベント時送迎は中止）。片浦地区は坂道も多く、高齢化率も非常に高いため、交通障害問題は大きな課題であるため、地域の方々の暮らしを少しでも支えることができるよう今後も積極的に参画していきます。

### 次年度に向けて

ほうあんホームシトラス（グループホーム）の運営体制を専従体制とし、余暇活動の充実など土日の稼働に向けた取り組みを行います。

## 職員から利用者さんに普段は言えないありがとう

新型コロナウイルスが流行する前は、

週末に友達と会ったり、美味しいものを食べたり、旅行をしたり・・・

「楽しい予定を目標に今日も仕事頑張ろう！」と考えることはありませんでしたか？

そんな予定も立てられなくなってしまった今、仕事のモチベーションはなんだろう？と、ふと考えました。

毎日第二しおんで働いていると利用者さんの沢山の笑顔を見ることができ、利用者さんの笑顔を見ると今日も頑張ろう！という気持ちになっていることに気づきました。

コロナ禍になり、あらためて仕事のモチベーションについて考えたからこそ気づけたけれど、ひょっとしたら以前から利用者さんの笑顔がモチベーションだったのかもしれません。

そんな私たち職員から利用者さんにありがとうを届けたいと思います。

まだまだ不慣れな私にとっては
利用者さんからかけられる言葉、
素敵な笑顔はすべてありがとうです。
（支援員より）

毎日いってらっしゃい！行ってきます！
おかえりなさい！ただいま！食事の時もいただきます！と
いつも利用者さん全員から笑顔と元気をいただいています。
ありがとうございます。（シトラス世話人より）

嫌なことがあっても
気分が沈んでいても、
事業所でいつもと変わらない
沢山の笑顔が待っていてくださり、
感謝しています（支援員より）

コロナ禍と言われて一年半ほど経ちましたが、
そのような中でも変わらぬ
利用者さんの笑顔に接することで、
世間の様々な嫌なニュースも気にならず
一日一日過ごすことができて感謝しかありません。
（支援員より）

この状況下でも元気に通所し、
楽しそうに過ごしている
利用者さんからいつも元気をもらっています。
感謝しています。（支援員より）

＼この記事は／
**私が担当しました！**

名前：下田雪乃（支援員）
乗りたい車：ランドクルーザー100
あったらいいなこんな力：
一瞬で髪の毛が乾く力

# ほうあん ふじみのさと

## 令和2年度 事業報告

事業内容：施設入所支援 30名、生活介護支援 35名、
短期入所支援・日中一時支援

所在地：小田原市曽我大沢7　電話番号：0465-41-4020

### Report 1 「思えば 楽しく過ごせたもんだ」

令和２年度は、コロナに振り回された１年でした。多くの方が同じ思いで過ごされたのではないでしょうか。さとのみなさんは、大好きな買い物や外食が制限され、家族と会うのもままならない日々。さとの中でも楽しく過ごすには、どうしたらいいのだろう？毎日職員はそんなことを考えていました。すると結構アイデアが浮かんでくるもので、「駄菓子屋さん開店」「宝探しおやつ」「仲間の作ったプリンを食べよう！」などアンコールをもらうくらい楽しい行事を実施できました。また、ご家族には日常を写した「元気ですカード」をお届けすることで、皆さんの元気な姿をお届けしました。

宝探しおやつ ～たい焼きを探せ～

駄菓子屋さん開店！

### 次年度に向けて

**令和３年度も昨年度の活動を生かし、新しい日常を楽しみたいと思います。また、コロナ禍でのマスク配布を通して繋がりが生まれた地域の方とは、自然災害の時のお役に立てるように、一緒に避難所開設訓練を実施していきたいと思っています。**

## Aさんに有難う

10数年前、利用者Aさんの対応に悩んでいた。そんな時、臨床心理士の先生より「**その人の世界に入って、相槌を打ってあげたら？**」とのアドバイスを頂き、腑に落ちた。まず、安心してもらう事が大切だと肝に銘じた。

5年前より介護が始まった義母と向き合う時、「義母の世界に入って相槌を打つ」事を心掛けた。

ある朝、突然「**これが長くて困るんだよ。**」と。とりあえず「**長いね。切っといてあげるよ。**」「**頼むよ。**」――――さて何が長いやら。でも、たったこれだけで義母は安心するのだ。

今では、よく笑い、デイサービス等を利用して元気で生活している。義母の笑顔に家族が癒される日々である。

不安の中スタートした介護が、こんなふうに変われたのも、日々の利用者さんとの関わりの中で大切な事を学ばせてもらっているからだと感謝している。

ふじみのさとの利用者さんに、そして、Aさんに「有難う。」と伝えたい。

＜あとがき＞

この原稿を書いた2か月後、義母が亡くなった。私は、35年間、義母の大きな心に包まれて伸び伸びと暮らしてきた。義母への感謝は尽きない。

・・・「**お義母さん、有難う。**」

「**また、会いたいね。**」

＼この記事は／
私が担当しました！

名前：石井恵子（支援員）
座右の銘：
「蔵の財より身の財すぐれたり。
身の財より心の財第一なり。」
最近はまっているもの：めかぶ

## お母さんへありがとう

私が感謝の気持ちを伝えたい相手は母です。私は一人暮らしを経験せずに結婚したので家事等を自分自身することがありませんでした。ですから、急に自分だけでなく相手のためにもしなければいけなくなり大変でした。

**家に帰ったら食事の用意がされていること。**
**洗濯してあること。**
**掃除されていること。**
**お金を出してもらうこと、、、。**

親なんだからやってもらって当たり前だと思っていた事が自分でやる側になった今、そのありがたみをとても実感しています。今でもおかずの差し入れをしてくれたり、子どもを預かってくれたりといくつになってもお世話になりっぱなしです。

実家で暮らしていた時には言えなかったありがとうも離れてみると少しだけ素直に言えるようになりました。これからもしっかりと気持ちを伝えていきたいと思います。

＼この記事は／
私が担当しました！

名前：滝田朝美（支援員）
座右の銘：「笑う門には福来る」
最近はまっているもの：
アニメ「ハイキュー」

# きらり通信

きらりんな日々 vol.5

## 僕の心はこんな感じ

～僕が見たもの、感じたこと～

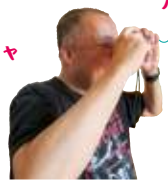
ーふとした時、あなたは何を見ますか？
ーその時、何を思いますか？

ふじみのさとには、ジェスチャーや声（音）で会話をしたり、
表情や態度で気持ちを伝えてくださる方がいます。
しかしながら、時には上手く支援者に伝わらず諦めることも・・・。
そこで、ある利用者さんに2日間、
カメラをお渡しして写真を撮ってもらうことにしました。
その利用者さんの目は何を捉え、何を感じているのか、
そして写真に残したいものは何か、
私たち（支援者）が知り、考えるきっかけにしたいと思いました。

Profile

名前：二見実（利用者）
所属：クラフト班
作業内容：アイロンビーズで
フォトフレーム作り、
ハサミでポンポンの仕上げ、など
好きな食べ物：おにぎり、あんぱん、おそば
好きなお酒：「いいちこ」

パシャ



### Day1

46枚

車から見た景色 20枚、好きなもの 11枚、テレビ 6枚、好きな人 4枚、その他 5枚

毎日、あいうえおの発音の練習してるんだ♪

発音の練習をしていたことは知りませんでした！

どの時計を付けようかなぁ？

好きな新幹線のビーズの作業！

頑張っていることをみんなに知って欲しい。

『うれしいひなまつり』を聴いてた！大好き！

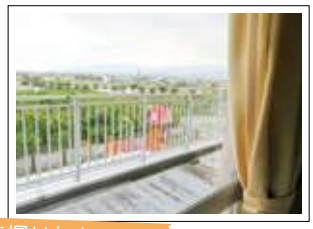
何時かなと思って見てみたら

部屋の時計と同じ時計で嬉しくて撮ったよ！

### Day2

141枚

テレビ 59枚、家・風景・電車など 49枚、好きなもの 20枚、好きな人 9枚、部屋 4枚



お部屋の外から電車の音が聞こえて、その音を撮りたかった！

「音を残したい」その一瞬を残そうとする心が素敵だな思います。

パシャ

気になること、大好きなものをたくさん撮影したよ！

お約束を守れたらシールをもらいます。
毎日頑張っているよ！

## 新発見！

★あいうえおの発音の練習をしていたこと　★頑張っていることを知ってもらいたいと思っていたこと

支援者が利用者さんの想いを汲み取ろうとしても答えの出ないこともあるでしょう。しかし、大切なのは、気持ちを知ろうとする過程での本人との関わりだと思うのです。そこで今回は、写真を通して利用者さんの想いを知ることが出来ないかと考えました。

撮った写真を見て一緒に笑えたり、今度はどこに行って写真を撮ろうかと話せたりと、写真を介して利用者さんの想いを共有することが出来ました。また、発音の練習をしていたなど知らなかった一面も知ることが出来ました。さらには、企画後、二見さんからカメラが欲しいと要望があり、これまでになかった趣味を増やすことも出来ました。コロナ禍で帰宅や外出が出来ない中、カメラや写真は、二見さんの日常にちょっとした変化をもたらしてくれると思います。

今回の企画では写真を使用しましたが、他にも絵や図、紙芝居や動画などまだまだいろいろなツールがあります。ふじみのさとの使命である、利用者さんが笑顔で自分らしくいられる支援をしていくために、その人に合った意思疎通の方法を見つけ、よりよい生活の実現に向けて日々利用者さんと向き合っていきたいと思います。

取材・企画／笹田知佳（支援員）

# ほうあん ホッと相談カフェ

## 令和2年度 事業報告

事業内容:指定特定及び指定障害児相談支援事業、
1市3町委託相談支援事業

所在地：小田原市本町2-4-12　電話番号：0465-44-4381

### Report 1 ご本人を中心とした支援者づくりにICT活用

ご相談者の望む暮らしができるよう、ご本人中心の支援の提供と支援者のチーム作りのためサービス担当者会議の推進に取り組みましたが、コロナ禍の影響が大きく、面談や訪問ができない時期が続きました。そこで、ICTを活用し、ご相談者やご家族、そして支援者が直接対面しないでも面接や会議が可能な仕組みづくりを行い、16件の開催をすることが出来ました。

### Report 2 おだわら障がい者総合相談支援センター（通称クローバー）の再出発

小田原市・箱根町・真鶴町・湯河原町の1市3町より再委託を受けて、令和2年12月より再スタートを切りました。引き続き地域の皆様からの様々なご相談に対応させていただくことになりました。増加傾向にある地域からのご相談への対応に、専門性をもった支援の提供を通じて、障がいのある方も安心して地域で暮らしていけるように取り組みたいと思います。

#### 次年度に向けて

**意思決定支援の推進のため、サービス提供事業所と協同で仕組み作りを行います。モデルケースを設定し、定期的な打ち合わせ行いながら進め方や課題等を整理していきます。**

## ぽぽとわたくし

POPO!

Baw!

### 我が家の癒し担当のご紹介

10年前に我が家にやってきた癒し担当。名前は『**ぽぽ**』です。犬の姿を借りて、雨の日も風の日も、暑い日も寒い日も、全力でわたくしの心を癒してくれています。

当時生後3ヶ月だったぽぽは10歳を過ぎました。人の年齢に換算すると、昭和42年生まれのわたくしをちょっと超えた年齢になるようです。

### 焦らなくてもいいよ。ゆっくり成長しよう

特に無理な躾はしない主義で育ててきました。そのせいか、ぽぽの物覚えはゆっくりです。今も出来ないことがたくさんあります。「待て」と「お座り」は一緒ですし、何を勘違いしたのか「頂戴」はジャンプして鼻を舐めるという可愛らしい表現になりました。

でも気づいてみると、「おふろ」と言えば脱衣所でちょこんと座って待ち、「はみがき」といえば仰向けになって受け入れられるようになりました。

### ぽぽと過ごした10年を振り返って

脚で頭を掻いて転がってしまったり、急いで玄関を駆け抜けてズッコケたり、お腹をこわす事が頻繁になったり、明るいところで眩しそうに眼を細めたり、音に敏感でなくなったり・・・子犬としてイタズラし放題だった頃とは違ってきました。

いつも全力で手加減をしない性格はそのままで、時の流れが身体の自由を奪いつつあるようです。

### ぽぽから教えてもらっている大切なこと

ぽぽはずっとわたくしを信じてくれています。わたくしの心模様がどうであろうと、呼べばおやつをくれる人だと信じてくれています。散歩に連れていってくれる人だと信じてくれています。遊んでくれる人だと信じてくれています。そうであれば応えないわけにはゆきません。

そして今日も、いつの間にか疲れを忘れてぽぽと過ごしています。

### ぽぽがいる時間、大切な大切なひととき

世の中は10年前と大きく変わりました。人と距離を取って話し、なるべく集まらないように言われるようになりました。ぽぽも10年前とは変わりました。わたくしも10年前とは変わりました。

自宅で過ごす事が当たり前となった毎日の中で、少し全力で動く事が難しくなったぽぽと、今しかない大切な時間を楽しんでいます。

ぽぽがいつも教えてくれる『気持ちは全力のまま』、『信じることを忘れず』、『変わっていくけど変わらず』。感謝と親愛の気持ちを込めて『**ぽぽ、ありがとう**』。

＼この記事は／
私が担当しました！

名前：照井竜也（相談支援専門員）
最近はまっている事：
サイクリングと合気道
過去に戻れたら何をしたい？：
ダンサーになってディスコで
フィーバーしたい

# 揚げもの専門店 キッチンのぞみ

**美味しい健康！栄養士監修のもと取り組んでいます。**

キッチンのぞみでは産地のわかる安心食材を、
下ごしらえから揚げるまで利用者が心を込めて調理しています。
お求めやすい価格で、安心をもっと身近に、地域の食を支えていきます。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 国産若鶏の唐揚げ | 100g／180円 | 足柄牛のビーフサラダ | 50g／450円 |
| 大山鶏のスパイシー唐揚げ | 100g／160円 | 小田原産アジフライ | 1枚／220円 |
| ハムカツ | 1枚／120円 | 赤えびのまる揚げ | 1尾／120円 |
| 焼肉コロッケ | 1個／130円 | ポテトフライ | 100g／100円 |
| やまゆりポークの豚々メンチ | 1個／180円 | | |
| 足柄牛の牛々メンチ | 1個／230円 | | |
| やまゆりポークのとんかつ | 100g／350円 | | |

※とんかつ1枚は約160～220g

LINE@に登録して
店舗情報をゲット！

揚げもの、テイクアウト専門店
**キッチンのぞみ**

〒250-0004
小田原市浜町1-2-15　ほうあんのぞみ1階

**ご予約はこちら**

**0465-42-9877**

営業時間／平日11時～18時
定休日／土日祝
※営業時間外は要相談

**WEBで予約する**

ビーフサラダ以外、容器ご持参で10%OFF!

## 令和2年度 決算報告

| 貸借対照表（単位:万円） | |
|---|---|
| 流動資産 | 71,196 |
| 固定資産 | 305,256 |
| 資産部の合計 | 376,452 |
| 流動負債 | 14,662 |
| 固定負債 | 43,731 |
| 純資産の部合計 | 318,059 |
| 負債及び純資産の部の合計 | 376,452 |

**決算の詳細についてはホームページをご覧ください。**
**https://houan1900.jp**

| 事業活動計算書（単位:万円） | |
|---|---|
| サービス活動収益計 | 155,316 |
| サービス活動費用計 | 147,319 |
| サービス活動増減差額 | 7,997 |
| サービス活動外収益計 | 2,573 |
| サービス活動外費用計 | 1,797 |
| サービス活動外増減差額 | 776 |
| 経常増減差額 | 8,773 |
| 特別収益計 | 3,069 |
| 特別費用計 | 3,797 |
| 特別増減差額 | ▲728 |
| 当期増減差額 | 8,045 |

## 宝安寺社会事業部 後援会

子どもたちや利用者さん、
皆が暮らしやすい地域づくりをめざす宝安寺社会事業部の
応援団として、さまざまな協力活動を行います。

■宝安寺社会事業部後援会事務局
Tel：0465-22-7667　Fax：0465-24-4411
E-mail：kouenkai@houan1900.jp
https://houan1900.jp/about/supportgroup/

## スタッフ募集

子どもたちや利用者さんの笑顔をつくりだそう！
見学・職場体験できます。
保育士・支援員・児童指導員、
その他沢山の職種で力をあわせます。

■採用・求人に関するお問い合わせ
TEL：0465-22-7667（採用担当）
https://houan1900.jp/recruit/

# 日々是好日

## 一日一日を大切に生きる心構え

光陰は矢よりも迅かなり　身命は露よりも脆し
何れの善巧方便ありてか　過ぎにし一日を復び還し得たる。
道元

“時の過ぎゆくのは矢よりも速く、人の命は朝露よりもはかないものだ。”
道元禅師はお釈迦様の教えをこのように説かれています。

「過去は取り戻すこともできず、未来のことをあれこれ心配しすぎることも時を生かすことには繋がらない。必要なことは、今、この命を尊び、感覚的なことに振り回されず、周囲への施しの心をもち（布施）、笑顔や愛のある言葉を使い（愛語）、家族や周りの人のために働き（利行）、人の喜びや悲しみをわがこととして捉え、共に歩んでいく（同時）。

**もしこのような一日を過ごすことができたら、自分自身のこれまでの人生が全て価値あるものとなるだけでなく、これからの人生も素晴らしいものとなっていくものだよ**」。

年齢がいくつになっても遅いということはなく、
そのことに気づいたときこそ機が熟したときということです。
さあ　やってごらん。きっとできるから！
こんな声がきこえてきます。

（ほうあんのぞみ所長　大水 健晴）

いつも子どもたち方と遊んでいるよ

宝安寺の
わらべ地蔵さま


社会福祉法人 宝安寺社会事業部
〒250-0004 神奈川県小田原市浜町1-4-38
TEL：0465-22-7667（法人本部）　FAX：0465-24-4411
https://houan1900.jp
houan1900